

没後 35 年 鴨居玲展 静止した刻

鴨居玲（1928-1985）は石川県金沢市に生まれ、金沢美術工芸専門学校（現 金沢美術工芸大学）で宮本三郎に学びました。1969 年の安井賞受賞で一躍脚光を浴びると制作の拠点をフランスやスペインに移し、老人や酔っ払いに自身の姿を重ねる独自のスタイルを確立。1977 年に帰国し、神戸にアトリエを構えてからは、裸婦像の制作に本格的に取り組むなど新たな展開を見せますが、突如 57 歳で自らの人生に幕を下ろしました。

人間の弱さや醜さに目を背けず、ひたすら人間の内面を描き続けた鴨居玲。確かなデッサン力で描かれた老人や酔っ払い、宙に浮かぶ教会やおびただしい数の自画像といった作品の数々は、美醜を超えて人間の極限的なものを私たちに突きつけます。

没後 35 年の節目に開催する本展では、出世作となった安井賞受賞作《静止した刻》や《1982 年 私》などの代表作を含む約 100 点の作品と資料によって「人間とは何か？」を問い続けた画家、鴨居玲の全貌を紹介します。

展覧会名	没後 35 年 鴨居玲展 静止した刻
会期	2020 年 9 月 12 日（土）-2020 年 12 月 6 日（日）
出品点数	油彩 83 点、パステル・水彩など 11 点、その他遺品など 7 点
会場	久留米市美術館（本館 2 階）
主催	久留米市美術館、読売新聞社、テレ Q
協力	公益財団法人日動美術財団
後援	久留米市教育委員会
スペシャルパートナー	株式会社ブリヂストン
オフィシャルパートナー	学校法人久留米大学、株式会社筑邦銀行、株式会社森光商店 喜多村石油株式会社、株式会社ユー・エス・イー、株式会社 CIG
入館料	一般 1,000 円（800 円） シニア 700 円（500 円） 大学生 500 円（300 円） 高校生以下無料 ※障害者の方は手帳のご提示で、ご本人と介護者 1 名は一般料金の半額。（ ）内は 15 名以上の団体料金、シニアは 65 歳以上。 上記料金にて石橋正二郎記念館もご覧いただけます。
休館日	月曜日（9 月 21 日、11 月 23 日は開館）
開館時間	10:00-17:00（入館は 16:30 まで）
交通案内	JR 博多駅より JR 久留米駅まで新幹線で 20 分、快速で 40 分 福岡（天神）駅より西鉄久留米駅まで特急で 30 分、急行で 40 分
本展に関するお問い合わせ	久留米市美術館 展覧会担当：森 智志 〒839-0862 福岡県久留米市野中町 1015（石橋文化センター内） TEL0942-39-1131/ FAX0942-39-3134

展覧会の構成

鴨居玲の画業を3章構成で紹介します。

第1章 模索 ～煩悶する若き画家～

金沢美術工芸専門学校在学中から二紀展に入選するなど、早くから才能を認められていても自分の画風が確立できなかった青年時代。抽象画か具象画か、時流に翻弄されながら煩悶する若き画家は、単身で渡ったブラジルにて具象画の可能性を見出し、《静止した刻》によって安井賞受賞を果たしました。



① 《夜（自画像）》1947年
笠間日動美術館



② 《風船と女》1965年
神戸市立小磯記念美術館



③ 《静止した刻》1968年
東京国立近代美術館

第2章 画風の確立へ ～充実の日々～

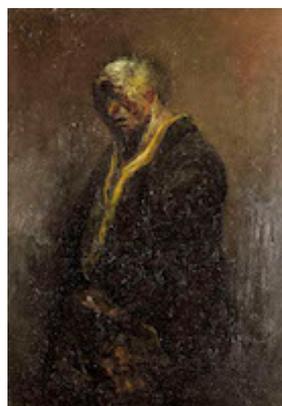
1971年、鴨居はスペインへと渡ります。鴨居が「私の村」と呼んだバルデペーニャス。ここでの暮らしは、わずか9ヵ月ほどの短い期間でしたが、いくつもの傑作が生み出され、鴨居の生涯で最も充実した日々となりました。1974年にはパリでの個展も成功を収め、生活の拠点をスペインからフランスに移します。



④ 《私の話を聞いてくれ》1973年
長崎県美術館



⑤ 《村の楽隊》1977年
個人蔵



⑥ 《私の村の酔っぱらい》1973年
公益財団法人ひろしま美術館

第3章 終焉への道 ～ふたたびの煩悶～

1977年、6年間の海外生活に区切りを付けて帰国した鴨居は、神戸にアトリエを構えました。自画像の制作を本格化させ、新たな課題として裸婦にも挑戦する鴨居。スペイン時代の老人や酔っ払いに代わる新たな画題を求めて苦心しながら、自身の集大成ともいえる代表作《1982年 私》を完成させた3年後、鴨居は突如として自らの人生に幕を引きました。



⑦ 《酔って候》1984年
石川県立美術館



⑧ 《1982年 私》1982年
石川県立美術館



⑨ 《自画像 (絶筆)》1985年
笠間日動美術館

作品掲載に関するお願い

1. 作品掲載をご希望の方は、別紙の「画像利用申込書」にて申請ください。
2. 展覧会の広報を目的とした使用に限らせていただきます。二次使用はできません。
3. 作品の文字のせ、トリミングはできません。
4. 当館が指定するクレジットを必ず作品と一緒に掲載してください。クレジットは別紙の「広報画像利用申込書」をご参照ください。
5. 広報用作品以外の画像をご希望の場合は、申込書の「その他」の欄にタイトルを記入してください。
6. 掲載見本を必ず1部お送りください。